ヘルス&マナーコミュニティ。墨田

「おもてなしの心を世界へ」

レガシー共創協議会プロジェクト 地域活性交流事業

平成27年9月7日

墨田区 レガシー共創協議会 公益社団法人マナーキッズ®プロジェクト

記者発表 平成27年9月7日(月)三菱総合研究所 7日NHKニュースウオッチ9、8日NHKおはよう日本で放映



\$ P.

1 キャッチフレーズ

・2020東京オリンピック・パラリンピックを契機に、 世界の人が集まる墨田区から日本のおもてなしの心を世界に発信。

「おもてなしの心を世界へ」 運動の柱は...

マナーキッズ教室・・・園児、児童がスポーツ等を通じ日本の伝統的な礼法を体験し、 正しい姿勢、お辞儀・挨拶の仕方を体得、協力:小笠原流礼法鈴木万亀子総師範

マナーキッズ体幹遊び・・・引用:東京都教職員研修センター「子供の体幹を鍛える~正しい姿勢のもたらす教育的効果の検証~」川淵三郎元東京都教育委員提言

「マナーキッズ」調べ・・・園児、児童が身につけたい言葉、お辞儀・挨拶、歩き方・姿勢、生活、社会規範を明確化、明石要一千葉敬愛短期大学学長提言

挨拶運動

クリーン作戦

交通マナー向上

資源回収作戦

助け合い、思いやり、顔見知り、いたわり

体力增強運動

健康・体力作り

2 コンセプト

・レガシー共創協議会プロジェクト 地域活性交流事業

「オリンピック・レガシー」とは、「オリンピック招致・開催により築いた有形・無形レガー (遺産)をいかに次世代に継承するか」という意味。IOCによるレガシーは、スポーツ社会(文化・教育)、環境、都市、経済の5分野。

1964年東京大会・・・戦後復興、高度成長の象徴、発展するわが国の存在を国際社 会にアピールする場となった。

2020年東京大会・・・成熟社会となったわが国が、課題解決や質的向上の成果をオリンピック・レガシーとして世界に提示することで、21世紀の国際社会に貢献することが期待される。

レガシー共創協議会(会長:早稲田大学スポーツ科学学術院教授 間野義之)は、株式会社三菱総合研究所が主宰するプラチナ社会研究会の分科会として、平成26年4月に設立された産官学221団体(平成27年8月現在)で構成する任意組織。2020年オリンピック・パラリンピックのレガシーに関する情報発信や事業の具体化を推進

地域活性交流事業は、地域コミュニティの再構築、地域間連携、公共施設、公共資産の検討と地域産業等の活性化という観点から提案されたプロジェクト(株式会社日比谷花壇、株式会社協栄、公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会、公益社団法人マナーキッズプロジェクトのコンソーシアムで運営するレガシー共創協議会の中のプロジェクト)



スポーツと礼儀で子供は変わる一礼儀正しさのDNAは残っている—47都道府県13万人園児・児童参加、325小学校他の授業に採用、墨田事例を全国展開、参加者の飛躍的増加を目指す子供は正しい姿勢、お辞儀・挨拶の仕方を知らないだけ子供の変わる姿を見て家庭、学校、地域が変わるプロジェクト

3 展開方法

・墨田区の中学校区においてモデルを作り横展開

墨田区・・・平成26年度から、マナーキッズプロジェクトと協働して、 区立保育園他において「おもてなしの心を持った子供を 育てる人材育成事業」を実施中、今回対象を拡げる。

4 アクションプラン事例

・学校施設を活用した活動事例

幼稚園・保育園、小学校、中学校におけるマナーキッズ。体幹遊び、「マナーキッズ。調べ」、マナーキッズ。教室の開催



全幼稚園•保育園	マナーキッズ。体幹遊び、「マナーキッズ」調べ マナーキッズ。親子てのひらテニス教室 マナーキッズ。サッカー教室他
全小学校	マナーキッズ。体幹遊び、「マナーキッズ」調べ マナーキッズ。ショートテニス教室 マナーキッズ。バスケット教室 マナーキッズ。サッカー教室 マナーキッズ。タグラグビー教室他
中学校	マナーキッズ。体幹遊び 幼稚園・小学校指導のためのマナーキッズ。教室

地域区民センター、クラブハウス等を活用した活動事例

総合地域スポーツクラブ	マナーキッズ スポーツ教室
スポーツ少年団	マナーキッズ スポーツ教室
文化活動	マナーキッズ コンサート マナーキッズ 料理教室 花育 野菜の収穫体験 バレー教室 書道教室 着物着付け教室他 (教室の始めと終わりに挨拶、正しい姿勢)





小学校諸活動の支援・協働体制の確立

キッズ活動部門	・図書館部会・読み聞かせボランティア・放課後○○教室・伝統文化・土曜学級・スポーツクラブ・日本語検定他
地域の底力部門	自然環境・育成活動・地域パトロール・同窓会・おやじの会・PTAサークル他
学力サポート部門	・ボランティア

・テーマ毎の作戦展開事例

小学校•中学校•地域	挨拶運動	
小学校•中学校•地域	体力增強運動·減塩運動	
小学校•中学校•地域	クリーン作戦(清掃活動)	
小学校•中学校•地域	資源回収作戦	
小学校•中学校•地域	交诵マナー向上作戦	



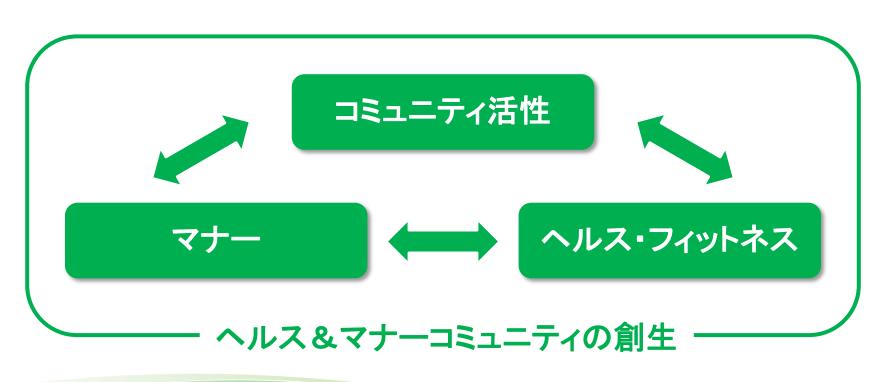




5 効果測定

ヘルス&マナーコニュニティ。指標(墨田モデル)

マナー向上、健康増進、コミュニティ活性によってヘルス&マナーコミュニティの創生されることを確かめる。



5 効果測定



効果測定事例(1年後、2年後、3年後・・・)

千葉敬愛短期大学明石要一学長、早稲田大学スポーツ科学 学術院 木村和彦教授、筑波大学大学院人間総合科学研究科 大森 肇教授に研究委託、

	項目	現状	〇年後
マナー	お辞儀・挨拶歩き方・姿勢言葉づかい生活(早寝早起き朝ごはん)		
ヘルス・フィットネス	・体力 ・心理尺度 ・ストレス尺度 ・QOL評価		
コミュニティ活性	・愛着度・地域イメージ・規範意識・自治意識・スポーツ参加		



6 その他



親守詩普及活動事業

子から親へ「感謝の気持ち」や「愛情」を「ことば」で表すことを通して、子供も親も自らを振り返ることは、「親子の絆」を深め、より良い親子関係をつくるとともに、子供がこれからの生き方を考える絶好の機会になります。

マナーキッズ講師養成事業

マナーキッズプロジェクトは、小学校, 幼稚園教諭、保育士、スポーツ指導者、学校支援本部関係者等を対象に、正しい姿勢、お辞儀・挨拶の仕方、マナーキッズ教室司会進行要領、マナーキッズ体幹遊び他を指導するマナーキッズ講師養成講習会を開催



7 資金計画

•墨田区予算化

平成27年度 おもてなしの心を持った人材育成事業 97万円 別途予算化を検討

- ・公益社団法人マナーキッズプロジェクト墨田支部を設立 正会員(法人、個人)、賛助会員、寄付を募る。
- 墨田区限定協賛・賛助企業を募る特別協賛30万円以上、協賛5万円以上、賛助1万円以上協力要請団体

町会・自治会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、老人会、 交通安全協会、 消防団、保護司会、PTA、子ども会、児童館、学童保育、商店会、 ロータリー、ライオンズ、青年会議所、企業、法人会、各スポーツ団体他



8 今後の課題

- ・墨田区に続いて杉並区学校支援本部「おもてなしの心発信事業が第2号。第3号、第4号・・・・と続くのは、教育界の閉鎖的、保守的体質、縦割り行政等から簡単なことではない。
- ・レガシー共創協議会プロジェクト「地域活性交流事業」 ヘルス&マナーコミュニティ、「おもてなしの心を世界へ」 を「国民運動」にもっていく必要がある。
- · そのために、レガシー共創協議会「地域活性交流事業」会員増加、 方策討議、実行計画の策定。

「おもてなしの心を世界へ」国民運動協議会(仮称)の設立他